

平成26年度

通気式生ごみ保管排出容器
(生ごみカラット)
モニタリング調査結果報告

新宿区環境清掃部課ごみ減量リサイクル課
(平成26年12月)

1 モニタリング調査の目的

平成24年度に改定した新宿区一般廃棄物処理基本計画に基づき、燃やすごみの35%を占める生ごみを減らすための普及啓発を強化し、区民が気軽に取り組める減量対策を推進する。

通気式生ごみ保管排出容器「生ごみカラット」というツールを利用し、生ごみの減量効果を検証するとともに、生ごみ減量に対する意識の醸成を図る。

調査期間は平成25年度、平成26年度の2年間とする。

2 実施状況

【応募数】 51名（説明会参加 42名、その他4名）

説明会会場別 人数	四谷	4名
	榎町	2名
	落合第二	11名
	区役所	11名
	新宿リサイクル活動センター	14名

※説明会欠席5名。辞退1名。

【結果報告等】

記録用紙報告 36名（回収率 78%）

未提出 9名（含内容無効）

辞 退 6名（含欠席等）

アンケート提出 35名（回収率 77%）

3 実施概要

生ごみカラットを使用するモニターを区民から募集する。説明会を実施し、2ヵ月間のモニタリング（生ごみの計量とその記録）を行った結果を区に報告してもらう。

【説明会講師】 NPO法人生ごみリサイクル全国ネットワーク

副理事長 福渡和子

補 助 嶋谷真紀子、二村文枝、倉内皓子(順不同)

<実施の流れ>

- (1) 6月25日号の区広報及びホームページにてモニターを募集する。
- (2) モニター説明会を5回（四谷、榎町、落合第二の各地域センター、区役所および新宿リサイクル活動センターの5ヵ所）実施する。
- (3) 説明会時に、生ごみカラット、資料、記録紙等を配布する。
- (4) モニターは、2ヵ月（8月～9月）のモニター期間中、30日程度モニタリングを実施する。

- (5) モニターは、モニタリング期間終了後、区に記録紙とアンケートを提出する。
- (6) モニタリングの結果を、区のホームページに掲載する。

モニタリングの結果（平成26年度）

* 調査結果数値

モニター数（軽量結果報告者数）	36名
記録回数	1,015回
ごみの総重量（乾燥前）：A	277,311g
ごみの総重量（乾燥後）：B	201,460g
生ごみの減少量：C（A－B）	75,851g
減量率：C/A	27.4%

※結果数値の詳細は「記録一覧表」のとおり

* 前年度との比較

年度	時期	乾燥平均日数	平均減量率
25	夏期	2.8日	33.2%
	冬期	5.1日	24.4%
26	夏期	3.7日	27.4%

平成26年度モニタリングの結果については、25年度の同じ時期のモニタリングと比較すると、乾燥平均日数が前年度に比べ0.9日長いにも関わらず、平均減量率が5.7%下回る結果となりました。昨年度に比べ、今年度は、雨や最高気温などの天候や気温が大きく影響を受けたようです。

🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸 アンケートの結果 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

提出 35名

質問1 生ごみの水切りを普段から行っていましたか？

(a) モニターになる前から行っていた	17人
(b) モニターになってから行うようになった	18人

質問2 生ごみカラットを使う手間をどのように感じられましたか？

(a) 特に手間は感じなかった	7人
(b) 多少手間に感じた	24人
(c) 大変手間に感じた	4人

その理由

- ❖ベランダまで持っていくのが「ひと手間感」あった。
- ❖梅干しの種やプルーンの種等、乾燥せず、重量が減っていなかった。
- ❖その都度、軽量、記録するのが大変だった。
- ❖生ごみのおいや虫の発生に気を使わないといけないのが大変だった。
- ❖蟻や猫などの被害の対応。
- ❖雨に濡れないようにすることが手間だった。
- ❖肉、魚などの入れられないものを分けるのが少し面倒だった。
- ❖新聞に包み、乾燥させることが手間だった。

質問3 生ごみの減量効果について、率直にどうお考えですか

- ❖全員が生ごみ減量を行ったら、燃やすごみの収集が週1回で済むかもしれない。
- ❖なるべく「生ごみの出ない食事を」と意識が変わった。
- ❖生ごみのずっしり感がなくなって、軽くなるのが快感だった。
- ❖時間やスペースで分別と手間が係ることを考えると大変な事だと思います。
- ❖目にみえて、減るのでやりがいがあります。
- ❖新聞を多量に使って、どうなのかなと考えてしまう。
- ❖乾燥させることで、水分減量になることを改めて感じた。少しでも水分減量して無駄なエネルギーを使わないように心掛けたい。
- ❖虫の事を考えなければ、やるべきだと思います。もう少し考える余地があると思います。
- ❖8月中旬の気温が高く、日差しの強い日は半分以下になり驚きました。
- ❖計るのは手間だが、数字で効果がわかると実感できる減量後の処理費用等がどうなったかも知りたい。
- ❖買い物もなるだけ、葉の部分を食べるようにしています。
- ❖2割くらい減るのはおもしろかった。効果はあると思います。
- ❖水分を減らすことで、腐敗を防ぐことが“目からうろこ”だった。

- ❖ 煮てしまったものなどは、水分がとりきれずになってるが、考え直さなければと思って
います。
- ❖ 減量効果はあると思うが、あまり役に立っているという意識がないので、長続きするの
は難しい。
- ❖ 数字だけでみると、減っているように感じましたが、ごみを出す袋の数や量をみるとそ
んなに変わらず、あまり実感はありませんでした。
- ❖ 新聞紙を使用した分、ごみの分量が増えた。
- ❖ 水分を含んだ状態でも、カラットにより効果が見られた。
- ❖ 忙しい人だと衛生的に保つことは困難に感じる。

質問4 生ごみカラットを使用しているときに、臭いや虫などは気になりましたか。

- ❖ 外に置いていたので、あまり気にならなかった。
- ❖ 計測の時、家にコバエが持ち込み困った。臭いもひどかった。
- ❖ 天気の悪い日、湿度が高い日が続いた時などは、臭いが多少気になりました。
- ❖ 日当たりが良くなく、日当たりのよい所へ移したりした際、地面に直に置くと虫がうよ
うよでした。
- ❖ 包み方が悪いと、コバエが発生していた。
- ❖ ゲーム感覚で楽しめた。
- ❖ 雨が続いた時は、濁りが悪く、虫がわきました。
- ❖ 盛夏は近隣への迷惑になるかと、やはり不安はいなめない。
- ❖ 虫が1度出たので、計測の期間を短くしたり、家に虫除けシートがあったので、上にか
けてみたりと少しは効果があったのかもしれませんが。
- ❖ 物干し竿に吊るしてあったのに、2度ほどゴキブリが入っていて、やめたいと思いまし
た。
- ❖ 2～3週置いたので、虫のさなぎのようなものも出た。
- ❖ 臭いは気になりませんでした。蟻はどこに置いても吊るしてもやってくるので、とて
も嫌でした。

質問5 生ごみカラットを使用している中で、ご自身で意識されたことや工夫されたことは ありましたか。

- ❖ 出来るだけ生ごみを水に濡らさないようになっていた。
- ❖ 乾燥をより促すために、野菜くずを小さめに切った。
- ❖ 生ごみを溜めずに干すことを心がけた。
- ❖ 生ごみを1度トレーなどにある程度溜め、少し乾いてから入れるようにした。
- ❖ ネットに直接生ごみを入れて、物干し竿につるす。
- ❖ 無駄な買い物を考えるようになりました。
- ❖ 「生ごみの重さを量る」を意識すると、野菜の皮のむき方を注意したり、生ごみそのも

のを、出来るだけ出さないようにしようという気持ちになった。

- ❖生ごみの水分をなるべく減らすために、野菜は洗う前に皮をむいたり、茶殻はよくしぼったりした。
- ❖野菜の皮やキャベツの外側等、食材として使えるものは出来る限り使う。
- ❖ネットをかぶせ少しの間放置してから、新聞紙に包み計測した。
- ❖新聞紙にくるんだものを、干して、量を減らしてからカラットに入れた。
- ❖新聞1枚ずつ使ってしまうのは、ごみが増えるだけなので、8つ切りにして重ねていった。
- ❖排水口に溜まる食べ残しも入れたが、時間をかけると水分がかなり減ることがわかり、台所のごみ全般を乾かした。

質問6 乾燥させた生ごみはどのように処分されましたか

(a) 燃やすごみとして処分した	25人
(b) 堆肥化に利用した	9人
(c) その他	1人

質問7 今後も生ごみカラットを使用したいと思いますか

(a) 使用したい	21人
(b) 使用しない	4人
(c) わからない	6人

その理由

- ❖EM菌で生ごみを処理しているので、乾燥したものは痛みがあり、使用できないため。
- ❖一度やめたら面倒になり使わなくなりそう。
- ❖ベランダが狭いので邪魔。
- ❖少し面倒。
- ❖他の容器の方が便利だから。
- ❖使用したいが、反面、負担が感じる。
- ❖生ごみが少量しか出ない為
- ❖ごみ減量になっていない。

質問8 今後、ほかの方にも生ごみカラットの使用を薦めたいですか

(a) 薦めたい	15人
(b) 薦めたいと思わない	12人

その理由

- ❖場所はとるし、面倒。良さそうな堆肥が出来ても家庭内で処理できない、また、水分減量だけの手間をかける時間ももったいない。
- ❖周りに興味を持つ人がいない。

- ❖ 価格が高いと買わないかも。
- ❖ 臭いや虫が気になるので、他の方には薦めにくい。
- ❖ 多分、面倒と言われると思う。関心のある人は自分なりに何かしらしていると思う。
- ❖ カラットを使用しなくても減量は出来ると思うから。
- ❖ 生ごみの焼却に多額の費用がかかり、炉も傷むので、水分は減らし、腐敗も悪臭も減らすべきだと思った。

質問9 その他お気づきになった点やご意見・ご感想をお聞かせください

- ❖ 今夏は、本当に生ごみが臭わず、ごみ出しが楽でした。
- ❖ 多少臭いが出るので、家族の理解と風向きなどの配慮が必要。
- ❖ 太陽光パネルのように、直接自分に見返りがある方法はないでしょうか。
- ❖ 生ごみの水分をとばすことに、エネルギーを使っていることをもっと区民へ知らせるべきです。
- ❖ モニターになったことで、ごみと水の関係に気を遣い、食器・調理器具等を古布等でふき取るよう心掛ける。
- ❖ 2～3日でも随分減量できることを知り、勉強になりました。
- ❖ 雨に濡れにくいような傘みたいなもの(蓋ではなくて)がついているとよいのでは。
- ❖ 虫が中に入り込むので、開閉しやすいネットがあると予防になるかもしれません。
- ❖ 食品をあまり濡らさぬことが大切と思いました。
- ❖ 包丁よりもピューラーの方が皮を薄く、軽くむけました。
- ❖ 工夫次第では、生ごみを出さない調理が可能、また、そのように努力するようになった。
- ❖ マンションでは、ベランダに置くと、捨てるときは部屋の中を歩いて外に出すので、虫が発生すると、とても嫌でした。
- ❖ せっかく堆肥に出来そうな生ごみなのに、その先のエコシステムがないのが残念だと思います。また、そのようなシステムを検証してもらえたらなと願います。
- ❖ 生ごみに対する意識が変わった。
- ❖ 生ごみを分別するなど、手間とを感じる部分があります。でも、実際に行ってみるのが1番と思うので、講座等、広げていってください。
- ❖ 自分のやり方で、出来る範囲で、個々がごみ減量出来るように働きかけをする方が得策ではないでしょうか。
- ❖ 昨年のモニターの方で、質問7で(a)と(c)を選んだ方の現在の追跡調査をお願いします。
- ❖ 健康のための料理教室とコラボするなどし、その中で生ごみ減量を伝えていくなど、お役所っぽくない楽しい企画をつくってほしい。
- ❖ 生ごみカラットは内容器だけで、他のネット、外容器はいらなかったと思う。

※アンケート中、各設問に未記入の方は回答数に計上していません。

平成 26 年度

生ごみカラット使用モニター 記録一覧表

	世帯人数	記録回数	生ごみの重量		減少量:C (A-B)	減量率(C/A× 100)%
			乾燥前:A	乾燥後:B		
1	4人	17回	2,432g	1,981g	451g	18.5%
2	4人	28回	5,651g	1,289g	4,362g	77.2%
3	2人	50回	9,068g	6,735g	2,333g	25.7%
4	4人	47回	16,165g	12,375g	3,790g	23.4%
5	2人	34回	8,211g	6,318g	1,893g	23.1%
6	2人	18回	5,290g	3,450g	1,840g	34.8%
7	3人	31回	9,927g	8,797g	1,130g	11.4%
8	2人	31回	16,180g	14,200g	1,980g	12.2%
9	2人	31回	4,020g	2116.5g	1,903.5g	47.4%
10	3人	22回	2,970g	1,833g	1,137g	38.3%
11	2人	62回	9,280g	5,832g	3,448g	37.2%
12	5人	39回	13,010g	11,295g	1,715g	13.2%
13	4人	9回	1,204g	390g	814g	67.6%
14	2人	32回	10,230g	6,030g	4,200g	41.1%
15	4人	31回	7,641g	6,324g	1,317g	17.2%
16	7人	52回	15,708g	11,661g	4,047g	25.8%
17	2人	17回	2,895g	1,675g	1,220g	42.1%
18	6人	44回	14,081g	11,139g	2,942g	20.9%
19	3人	39回	6,279g	2,770g	3,509g	55.9%
20	3人	24回	11,115g	9,900g	1,215g	10.9%
21	2人	3回	1,000g	710g	290g	29.0%
22	3人	31回	7,130g	3,600g	3,530g	49.5%
23	3人	26回	3,920g	2,220g	1,700g	43.4%
24	2人	12回	2,670g	649g	2,021g	75.7%
25	2人	7回	7g	5g	2g	28.9%
26	3人	31回	7,926g	6,595g	1,331g	16.8%
27	1人	8回	5,000g	2,325g	2,675g	53.5%
28	4人	32回	12,107g	9,005g	3,102g	25.6%
29	3人	57回	26,735g	21,625g	5,110g	19.1%
30	3人	19回	3,080g	1,341g	1,739g	56.5%
31	2人	39回	9,710g	8,255g	1,455g	15.0%
32	3人	16回	1,591g	714g	877g	55.1%
33	2人	32回	10,152g	7,968g	2,184g	21.5%
34	2人	31回	8,666g	6,297g	2,369g	27.3%
35	約3名	5回	1,542g	331g	1,211g	78.5%
36	2人	8回	4,718g	3,710g	1,008g	21.4%
合計		1,015回	277,311g	201,460g	75,851g	27.4%